

平成26年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）  
追跡評価結果

研究課題名	造血幹細胞ニッチと細胞分裂制御
研究代表者名 (所属・職)	須田 年生（慶應義塾大学・医学部・教授）

**【評価意見】**

代表者は造血幹細胞のニッチによる制御について世界的にリードする成果を上げてきた。本課題終了後の研究では、長期骨髄再生能をもつ造血幹細胞の静止状態の維持機構について低酸素状態の重要性を明らかにし、その代謝特性についてのメタボローム解析から幹細胞の分裂制御機構について新しい知見を得ている。一方、ニッチの特性についての研究では画期的な進展は認められていない。代表者は着実に新しいデータを蓄積し、発表論文などの業績からも、幹細胞制御の研究の中で、それを取り巻く多細胞制御機構としてのニッチの重要性を明確にし、この研究領域の拡大に貢献するとともに、優れた後継研究者の育成にも大きな役割を果たしてきたと判断できる。